

平成23年行政事業レビューシート（外務省）									
事業名	対コーカサス実務者レベル協議			担当部局庁	欧州局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成11年度開始			担当課室	中央アジア・コーカサス室			室長 池上 正喜	
会計区分	一般会計			施策名	I-4 欧州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	エネルギー資源の豊富な中央アジア諸国・カスピ海地域のエネルギー輸送回廊として重要な戦略的意義を有する一方で、周辺大国の思惑や複雑な民族紛争など脆弱な要素を抱えるコーカサス諸国との協議を通じて同諸国との関係強化を図り、地域の安定に貢献すると共に、資源外交や国際場裡における協力の実現を目指す。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	欧州局長またはコーカサス担当日本外務省特別代表を務める欧州局参事官が、コーカサス三カ国(グルジア、アゼルバイジャン、アルメニア)に定期的に出張して外務省担当幹部と協議を行う。協議では、要人往来に関する調整、二国間の懸案事項に関する申入れ、各国が抱える問題や近隣諸国との関係に関する最新の情報を収集する。また、国際場裡における諸問題につきコーカサス諸国との協調を目指し、我が国の立場への先方の理解を深める機会とする。								
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	3	2	1	0.9	1		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	3	2	1	0.9	1		
		執行額	2	1	0.9				
	執行率(%)	80.8	77.8	76					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本件事業はコーカサス諸国との協議結果を今後の二国間関係強化に役立てることを目標とする。同諸国と日本との関係が安定的に発展していることを示す参考指標としてコーカサス諸国と我が国との貿易額の推移(財務省統計に基づく)を記載する。			成果実績	億円	215.6	271	287.2	
				達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	コーカサス諸国と我が方の外務省関係者の間で政務協議を実施			活動実績 (当初見込み)	協議数	2	4	4 () ()	—
単位当たりコスト	33.3万(円/1カ国)			算出根拠					
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	旅費	937	1045						
計	937	1045							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	出張者旅費であり、正確な把握と節約に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状どおり	――		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
――			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

外務省
1. 2百万円

(対コーカサス実務者レベル協議)



A 出張者 2名
0. 9百万円

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0.0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者	出張	0.9		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					